

続けてきたおかげで

2002年の10月より第1号をはじめから「お地蔵さんたより」も無事に100号を迎えることができました。😊

プレッシャーなく書けるように 不定期、めちなし、休み有りの1L-1Lでやって来たのがよかったのかもしれない。

当初はよく「あのお便りは全部鳥越さんが書いてるんですか？」と尋ねられたことも多かった。

私自身の思いで、せっかくのご縁でお会いできた方々と少しでも繋がっていたい。お客さまに身近に感じてもらいたいと始めたお地蔵さんたより。今では嬉しいことにファンもたくさん。

Faxレターを綴ってくれたり、ファイリングしてくれたり。会社では社内回覧や掲示板に貼ってくださるお店や会社もごさいます。

続けてきたおかげで、私自身も自信を得ることができ、みなさまからもあたたかい気持ちを感じてばかりです。本当にありがとうございます。

今後とも気軽に楽しんでいただけるよう私もお楽しみながら続けていこうと思います。引き続き皆さまのFax用紙をお借りすることお許し下さい。

※ お地蔵さんたよりのバックナンバーは
↓ ホームページで見ることができますよ
<http://www.kaijun.net/>

続ける力は底力!! 😊

お地蔵さんたより

2012年6月
Vol.100

ありがとうございます。
ごさいます。
おかげ様で
100号を
迎えられるまで。

感謝

何いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越
鳥越 介 順

100号記念に
読者のメッセージが
あれば

保険のご相談や
ご紹介をよろこんで

お名前

このまま Fax 076-222-1251

メールでメッセージ → kaijun@p2222.nsk.ne.jp

いただくと
嬉しいなあ~



遅い車のひみつ

夫婦で車で走っていた時のことです。
前の車がとこも遅いスピード(法定速度以下)です。
運転している私は
妻が「ひょとして追い越そうと思ってる？」
私「分かったあ？」
妻「そんな追いたるようなことをしたらダメよ。
私はいつも遅い車が前に走っていると
妊婦さんがお腹の赤ちゃんを労わって運転
してるんだわと考えるよ。」
私「どうか、妊婦さんが...何か許せるし
こちら優しい気持ちになれるわ」
でも..車の後ガラス越しに見える姿は..
私「前の車の人 男じゃん。おじいさんかも
おじいさんは妊婦さんよわ」
妻「イメージ イメージ。そねで優しくなるよ」
私「んーやっぱり無理 絶対おじいさんやわ」(笑)



誰に手伝ってもらおうといいですか

究極に困った人= いろいろなアドバイスがあるかも知れませんが、ある一つの方法として
「誰に手伝ってもらおうといいですか？」と質問すると
意外に答えが導き出せるようです。
人は一人では生きていけない、でも頭の中で
必要としている人をイメージするだけで 解決の糸口
なるようです。“魔法の言葉”のひとつに使用下さい。